

バーブ研究会 in 岐阜 *Stream Barbs*

同時開催：平成 23 年度 第 2 回 自然共生川づくり勉強会

テーマ「中小河川の河道の安定 (river stabilization), バーブ工実習」

●バーブ工とは

バーブ(stream barbs)は、北米河川で用いられている河川工法の一つで、見た目は、先端を急角度で上流側に向けた水制のような形をしています。しかし、その機能は上向き水制とは異なり、北海道の河川に設置されたバーブでは、「土砂を堆積させ、寄り洲を作る機能」、「河床高を保つ機能」が確認されています。

バーブ研究会では、中小河川の川づくりに見られるいくつかの問題を安価に解決できる有望な工法としてバーブ工に着目し、バーブの機能の解明、日本版バーブの設計法の提案に向けて、調査研究をはじめています。

●バーブ研究会とは

バーブ研究会は、(独) 土木研究所自然共生研究センターを幹事とした、大学研究者、民間河川技術者等の有志の集まりです。平成 23 年 6 月に、第一回の研究会を北海道で開催し、複数のバーブ工設置事例を調査しました。

●今回の企画の趣旨

第二回の研究集会を岐阜県で開催するにあたり、岐阜県県土整備部河川課が進めてきた「自然共生川づくり勉強会」とのジョイント企画として、午前は、川づくり勉強会、午後は実習形式で、揖斐川支川桂川の河床低下が生じている区間に、バーブ工を試験的に設置します。

試験施工で設置したバーブ工の効果については、定期的にモニタリングを実施する予定です。

日時 平成 23 年 10 月 20 日 (木) 10:00~16:00

1. 自然共生川づくり勉強会 【10:00~12:00】

場所：岐阜県揖斐総合庁舎 5F 大会議室 (場所は裏面参照)

講師：萱場祐一 (独) 土木研究所自然共生研究センター センター長 他予定

中小河川の改修後の出水で、河床低下や局所洗掘が生じたり、逆に土砂が堆積して河道内が植生に埋め尽くされたりと、中小河川の川づくりと維持管理の課題に直結する「河道の安定」について、理解を深めます。

また、午後の実習で設置するバーブ工の基本的な機能について、従来の帯工や落差工、石組み落差工との比較を交えながら、予習します。

昼食は、各自ご用意いただくか近隣の飲食店をご利用ください。

2. バーブ工設置実習 【13:00~16:00】

場所：揖斐川支川 桂川 (揖斐川町桂地先)

講師：岩瀬晴夫 (株) 北海道技術コンサルタント 川づくり計画室室長

日本におけるバーブ工の草分け、第一人者である岩瀬晴夫氏の指導を受けながら、揖斐川支川の桂川にバーブ工を設置します。作業着、軍手、胴長等、作業に参加できる装備の準備をお願いします。

翌 10 月 21 日 (金) 10:00~12:00

3. バーブ研究会研究集会

場所：(独) 土木研究所 自然共生研究センター (岐阜県各務原市川島笠田町官有地無番地)



帯工的に設置して
瀬淵を形成した事例



上流側に土砂を貯めて
流れに変化をもたせた事例

参加申し込み方法はウラ面をごらんください (参加無料)

バーブ研究会・岐阜県河川課・岐阜県自然共生工法研究会

■参加申込書

FAX. 0586-89-6039

氏名	参加区分※	職業又は勤務先（任意）	代表者ご連絡先
(代表者)	20日		ご住所
	21日		
	20日		
	21日		
	20日		電話番号（緊急時連絡が可能なもの）
	21日		
	20日		Eメールアドレス
	21日		

通信欄

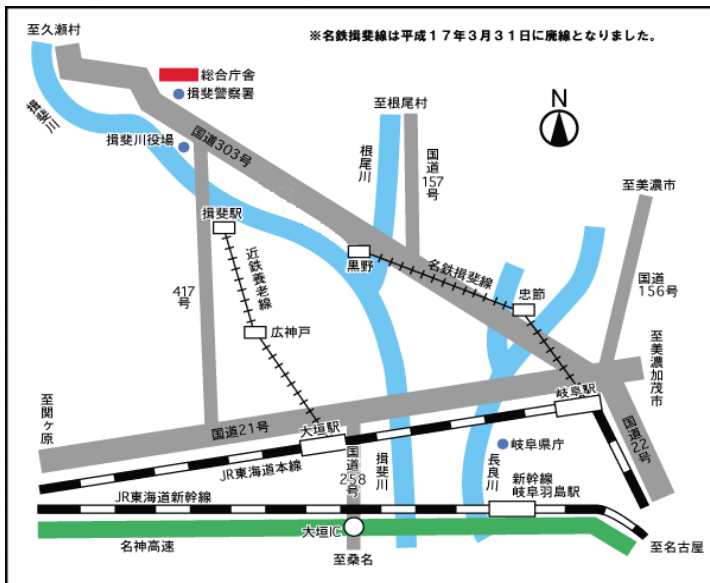
通信欄記入事項

- ・ホテルの確保が必要な方は19日、20日それぞれについて人数をご連絡下さい。
- ・ホテルから会場への移動手段は、車となります。移動手段の確保が困難な方は、事務局までお知らせください。
- ・20日夜に岐阜駅近辺で、懇親会を計画しています。参加者の中で懇親会に参加しない方はご連絡下さい。
- ・その他、現地に必要な胴長等の装備品は各自で準備が基本となります。ただ、自然共生センターに予備がありますので、必要な方にご連絡下さい。

■申込み方法と申し込み期限

- ・以下のいずれかの方法で、申し込みをお願いします。
 - ①本紙のプリントアウトに記入していただいて、ファックスでお送りいただく。
 - ②必要事項を記入してEメールでお送りいただく。（件名に「バーブ研究会参加」と記載のこと）
同じ団体の方は、代表の方がまとめてお申込みメールをお送りください。
- ・申込みの締め切りは、10月7日（金）必着をお願いします。

■会場（岐阜県揖斐総合庁舎）地図



車をご利用の場合

岐阜市内から国道157号と303号で揖斐川町まで約50分
 名古屋方面からは国道22号から21号を西進。417号を北進し約100分
 名神高速道路大垣ICから国道258号へ。21号を経て417号で約50分

公共交通機関ご利用の場合

新幹線岐阜羽島駅からバス乗換え大垣駅まで20分、大垣駅から近鉄養老線で揖斐駅まで25分

※揖斐総合庁舎から実習現地までは、参加者の車両に乗り合わせて移動します。

■申込・問い合わせ先

(独) 土木研究所 自然共生研究センター 担当：大石

TEL：0586-89-6036 / FAX：0586-89-6039 / Eメール ooishi@pwri.go.jp

〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町官有地無番地